



HEYちゃんといっしょに血回しに挑戦

ものづくりやニュースポーツに挑戦

子どもゆめまつりで思い出づくり

紀宝町社会福祉協議会と町ボランティア・市民活動センターは8月22日、福祉センターで小学生を対象とした「第6回子どもゆめまつり」を開催しました。

これは、多世代間交流を目的に毎年開催しているもので、町内の小学生234人が参加しました。オープニングには、大道芸人のHEYちゃんがジャグリングなどの技を披露し、会場からは大きな拍手が湧き起こっていました。

その後、ものづくりコーナー、お化け屋敷、ニュースポーツコーナーなどもあり、子どもたちは館内を元気よくまわり、楽しんでいました。

Town topics
8 / 22



町内の小中学生19人が子ども議会に登壇

子ども議員が町の未来を問う!!

町教育委員会は8月30日、子ども議会を開催し、町内の小学生15人、中学生4人の合わせて19人が登壇しました。

子ども議会は、役場や議会の仕事について学習し、暮らしの中でどのような働きをしているかを理解するとともに、質問や提案を行うことで子どもの主体性を育むことを目的に毎年行っています。

子ども議員からは、「避難所の増設について」、「大里親水公園に遊具を設置してほしい」など、幅広い分野について意見や提案が投げ掛けられ、町長や担当課長らが丁寧に答弁していました。

Town topics
8 / 30

01. 子ども議員として質問する大江拳志さん(井田小6年)。
02. 同じく質問する西嶋那奈さん(相野谷中3年)。
03. 子ども議会に参加したみなさん。

神内区住民有志の協力のもと

神内小児童が稲刈り体験!!

神内小学校の4・5・6年生18人が8月27日、学校近くの田んぼで稲刈りを体験しました。

これは、校区内の主幹産業である稲作への理解を深め、米作りの過程を通して意欲や協力する力を育むことを目的としています。神内区住民有志が協力し、5月の田植え、6月の草引きに続き、今回稲刈りの作業を体験しました。

鎌の使い方と稲の扱い方を教わった後、児童たちは田んぼで一生懸命に、黄金色に実った稲穂を刈り取り、丁寧に積み上げていました。

Town topics
8 / 27



一生懸命稲を刈り取る児童たち

敬老の日を前に高齢者訪問

津本さんの100歳の長寿を祝う

西田町長は9月13日、今年めでたく100歳を迎える鶴殿の津本多佳子さん宅を訪問し、記念品と祝い金を贈りました。

元気の秘訣は「体を動かすこと」と話す津本さんは、趣味で近所の草むしりや縫い物をして元気に暮らしています。

津本さんは大正7年10月21日生まれで、20歳で結婚し、和歌山県白浜町へ移住しましたが、戦争などの影響から故郷の浅里に戻り、農業をしながら女手一つで子どもを育てました。

紀伊半島大水害により被災したことから、現在は娘夫婦といっしょに鶴殿に住んでいます。

町では、年内に81歳以上となる人を高齢者祝い金の対象としており、今年は、1,244人が対象で、100歳のお祝いの対象は2人でした。

Town topics
9 / 13



津本さんに記念品を贈る



中学生による野球交流会

中能登町と「野球」を通して交流を深める

姉妹町提携の協定を締結している石川県中能登町と紀宝町の中学生による野球交流会が8月22日、中能登町運動公園野球場で開催されました。

これは、両町の交流事業の一環として、スポーツを通して子どもたちの交流を図ろうと企画されたもので、今年度は「野球」での交流が行われました。

紀宝町からは、矢淵中学校、相野谷中学校野球部の部員合わせて12人が参加しました。

野球交流会では、中能登中学校野球部と白熱した練習試合が行われました。試合後は両町の選手合同でノック練習を行うなど、親睦を深めました。

Town topics
8 / 22



01. 関係者一同で記念撮影。
02. 野球の練習で交流を深める選手たち。